

ゆうあい

立ち止まっとらんばい熊本

今月の出来事

- 12日 レクリエーション
- 19日 保護者会総会
- 20日 熊本県障害者スポーツ大会 東矢さん、惜しくも3位
- 26日 作業日
生活介護2名、就労B19名の出席でした。

生活介護の様子

フルーツキャップ折り返し、体づくり、塗り絵、ビーズ通し、計算問題を行いました。

就労継続支援B型の様子

中央印刷さん、お菓子の香梅さん、インターナショナルケミカルさん、さかき印刷さん、釜屋さん、富士甚醤油様より作業を受注しました。自主製品は、渡辺様、飯干様よりご注文頂きました。

来月の予定

9日 日帰り旅行 【天草方面】

23日 作業日

〈実習生予定〉
5~15日 熊大特別支援学校 1名



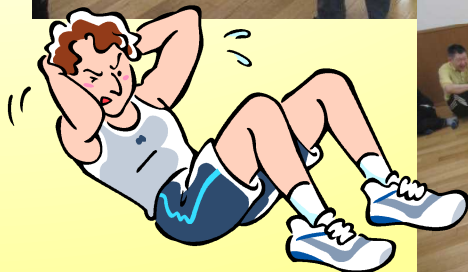
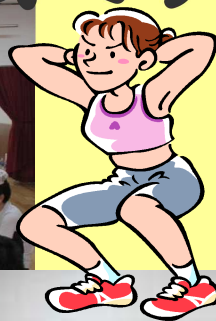
体を動かしてリフレッシュしよう!!を目的に5月12日(土)隣接するはばたきホーム・地域交流室でレクリエーション(体操・軽い運動・ゲーム)を行いました。

まずはウォーミングアップでラジオ体操第1・第2を行い、音楽に合わせて屈伸や足踏みしながら手はグーパー運動など連動した体操を行いました。ラジオ体操の順番を忘れた!と言っていた方も数名いましたが進める中で何とか思い出し、無事に最後まで辿り着きました。普段体を動かす機会が少ないためか数名の方は、張りきりすぎて疲れていたようです。

その後は4班に分かれて簡単なゲームを行いました。スイカ割りでは、職員の頭に新聞紙を丸めて作った大きな球をスイカに見立てて、そこを目指して開始しましたが...応援の声とは違う方向に行ってしまう、おもいっきり空振りが続出でした(笑)。それでもなんとか軌道修正

を行いながらもスイカ(?!)に触れることができた方は大満足の表情でした。次の玉入れ競争では、掛け声が掛かる前から玉を数個握りしめ今か今かと狙っている方もいればカゴよりも遙か遠い所へ投げちゃったり、なかなか届かない方、カゴに入れるよりもカゴを握っている職員に当てる方が多かった方など...班によっては反則もありましたが減点を行いながら正当な点数(笑)で順位が決定しました。次にうちわに玉を乗せて!ルー!と輪っか!ルー!を続けて行いました。いずれも普段よりもハッスルして小走りする方々が多く、点数差が無い班ではタイムを競い合って盛り上がりました。今回、全てのゲームで新聞紙を再利用し小道具として使用しました。想定外の所で新聞紙が良い活躍もしてくれました。皆さんそれぞれに活躍され、表情良く楽しく体を動かす時間になったようでした。次回の行事もお楽しみに~♪

てっ、手足の可動域が、げっ限界です



＊村さんがなにやら…

片付けのススメ

いつも片づいているすっきりとした部屋は、誰もが憧れるもの。とはいえ、毎日の暮らしの中ではつい出しっぱなしにしまったり、なんとなく置いておいたりしているうちに気づいたらごちゃごちゃしている！なんてことも。いつも決まった場所に入れておけばよいのですが仕事や家事に追われていると、ついできなくなってしまうんです。

それでもやっぱりすっきりとしたきれいに片付いた部屋を目指したい！最近時間があると収納を見直そうと・・・ネット動画を見ると色々な情報がありました。『モノトーン収納』～特徴はその名の通り、白と黒のアイテムを使用すること！
○選ぶ色は白と黒だけなので、誰でも迷わずすぐ実践できる
○白と黒のアイテムは安価なプラスチック製品



お知らせ
本日付で長年園を利用されてきた中塩屋巧さんが退所されます。昭和62年から30年以上通われました。お疲れ様でした。

を使ってもそれ以上に見える
○ごちゃごちゃするものを白のボックスに収納するので、色数が減りすっきりとした印象
○リビング、寝室、キッチン、バスルームなどどんな部屋にもマッチする
○部屋や用途によって使いやすくアレンジできる
○ラベリングを活用すれば、どこに何があるかが一目瞭然！

さあ、「収納するぞ！」といきなり取り掛かるのはダメで、収納する場所のサイズを図り、どこに何を入れるのかを検討します。次にアイテムを用意します。入れるものと場所に合わせて、ぴったりサイズのアイテムをはめ込んでいきます。小物整理ボックスは幅や高さがいろいろあるので、入れるものに合わせて組み合わせると◎。また、その際カラーボックスにぴったりのサイズを選ぶのがポイントです。その後ラベリングで家族全員が片づけられるように～昭和に捨てられなかったものや平成になってから集まったもの。まずは整理をして取り掛からなくては！すっきりしたらその後はエンディングノートに向かおうと思っています。

お礼

保護者会総会へのご参加ありがとうございました。おかげさまで、平成29年度の保護者会も滞りなく決算することができました。また、その後の交流会も意義あるものとなりました。ご参加頂いた12世帯の皆様ご協力お礼申し上げます。

友愛育成園保護者会会長 東 矢 邦 保
友愛育成園園長 坂 本 政 治



職員一行月記

「私事で恐縮です」

- バラ園の花がいっぱいの所で写真を撮りたい。【かねふく】
- 高千穂峽に行きたいなあ♪【はりねずみ】
- 活発に動いていますが、制汗対策が重要。。【K】
- 病院通いが忙しい。【*】
- ジュラシック木澤の上腕二頭筋がすごい。【コフスル】
- 気合いで乗り切る!!!【チキン】
- 体調の変化が著しい。【北】



坂本がざれごとをつれづれと

「戯れ言徒然」

第一四六言

復興祈願



雷雨、これでもつゆらしい
5月28日、気象庁が「九州北部地方が雷雨入りしたとみられる」と発表。最近では皆さん聞き慣れてしまってますが、この「みられる」との表現、ちよつとしつくりこない方も、「しました」ではなく「みられる」とのこの言葉、感のいい方はピンとこられる方もいると思いますが、平成生まれにとつてはおそらく何のことも解らないと思います。
時は遡ること25年前の平成5(1993)年。5月29日に発表された九州北部の雷雨入りは、とうとう梅雨明けが発表されませんでした。私の記憶では、この時から気象庁が梅雨明け宣言をしなくなったような。その翌年から「みられる」という、もやもやする表現が始まったように記憶しています。あいまいが大好きな日本人はこれでも飲み込んだようですが、そのせいで日照不足も重なり

記録的な冷夏に。当時から百姓の私は、日照不足で実りきれない稲を、タイヤが空回りする稲刈り機(バインダー)で無理矢理刈ったことを今でも覚えてます。この頃ですよ。もうお忘れかもしれませんが、自由民主党55年体制が崩れ、細川内閣だったのは。そして、そのもとで実施されたのが、米不足に対する米輸入自由化政策です。この時初めて長粒米を食べたのを記憶しています。
「異常気象」という言葉がいつ頃できたのか知りませんが、この年は間違いなく異常な気象でした。昔からの記録に、天変地異や大飢饉といった異常気象は残っていますが、人々はそれを乗り越えて来ている。熊本もまたそうあると信じています。まだまだ復興中の熊本。今年の梅雨は穏やかであれと思いがら、雨天を見上げる本日は。